

2003年の年頭にあたって 新年のごあいさつ



明けましておめでとございます

薩摩町長 山口 昭幸

皆様におかれましては、ご家族おそろいで健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

皆様方には、町政全般に対しまして温かいご協力をいただき大変ありがとございました。心からお礼申し上げます。

昨年町内では、町特産南高梅の豊作、地域高規格道路「北薩空港道路」(永野池山・横川町野坂)の開通および「薩摩道路」(永野池山・求名広橋)の着工、第8回全国和牛能力共進会で馬場達男さん所有牛「勝福栄」号が前回「第8集福」号に続く第一席(農林水産大臣賞)の栄冠を獲得されるなど、本町が皆様と一緒にこつこつ努力してきた結果が認められ、本町の農業および商工振興に明るい話題が続きしました。

しかし一方で不況が長期化傾向の中、本町にもその影響が大きく懸念される厳しい時代であることを、痛感いたしております。

また昨今地方自治の推進が謳われるなかで、町の最大の懸案事項となっている合併問題が、いよいよ現実味を帯びたものとなって参りました。本町でも住民説明会やアンケート調査を実施し、昨年10月、薩摩町、鶴田町、宮之城町で構成する薩摩東部地区任意合併協議会が発足いたしました。これまで祁答院地区としてつながりの深い祁答院町についても、今後も働きかけをおこない祁答院地区4町での合併が実現するように努力して参ります。

なお、今年任意合併協議会から法定合併協議会へ移行、事務事業の調整をおこないながら平成16年10月の合併を目標に全力を傾注していく所存です。

本年は私にとりまして2期目のスタートともいえる年であります。

決意も新たに、更に町民の皆様のご意見等を十分お伺いしながら、農林業の楽しめる町、町内外を結ぶ道路網整備、住宅などの定住基盤整備、福祉・保健・医療の充実など生活関連整備、国際化・情報化へと進むやさしい町づくりの人材育成等更なる町の発展のために邁進する覚悟でございます。なにとぞ本年も、皆様方の絶大なるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

最後に、町民皆様方にとりましてご健勝で幸せがひろがる年でありますよう心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

平成15年元旦